柱Ⅰ 外国人材の受入促進

資料４

【P】令和８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策（Action）
1　人材送り出し国の確保【商工政策課】 ○人材送り出し有望国・地域における本県のPR ・動画制作（海外向け:母国語で制作(海外大学等でPR) 県内事業者向け:日本語で制作(業界団体の総会等で放映)） ・看板制作（※例「働くなら高知！高知県×送出機関」 7か所設置(街中5、大学1、道路沿い1)） ・海外のインフルエンサー（招聘）による高知県の取材・SNSでの発信 ・県内で働く高度外国人材による高知県のPR・SNSでの発信 ○海外視察ミッション団の派遣 ・現地送り出し機関や日本語学校等の視察、ジョブフェアの開催等（インド・インドネシア・ミャンマー） **2　雇用促進**【商工政策課】 ○初めて外国人材を雇用する事業者やＭＯＵ締結地域から初めて受け入れる事業者への支援（技能実習等受入支援事業費補助金） ○外国人材を受け入れている事業所視察ツアーの実施 ○高度外国人材の雇用促進 ・留学生等を対象にした合同企業説明会や企業との交流ツアーの開催 ・県内大学の協定締結大学等からのインターンシップの促進(高度外国人材雇用促進事業費補助金) ・国内留学生等を対象とした県内企業就職に向けた情報発信 ・県内大学の留学生とのランチミーティング（就職懇談会）の開催 **3　受入体制の整備**【商工政策課】 ○各産業分野のキーパーソンとの連携による受入強化 ・各産業分野の受入れに係る団体やキーパーソンの派遣による海外での県のPRと、県内での事業者説明会開催 ○入国後講習施設整備の支援（技能実習生講習施設整備事業費補助金）		

柱Ⅰ 外国人材の受入促進 ・ 柱Ⅲ 外国人県民の生活支援　補足資料
各産業分野における取組状況

【P】８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策（Action）
1　交通・物流分野（交通運輸政策課） ・公共交通分野における人材の受入促進に向けた今後の連携についての意見交換のため、インドネシア共和国大使館を訪問（７月） ・県内交通事業者の機運醸成に向けたセミナー開催（８、９月予定） ・インドネシアにおける交通分野の教育機関の現地視察（検討中） **2　看護補助分野（医療政策課）** ・厚生労働省から無資格の外国人労働者の医療機関への就労については、医療の安全面から行っていないと回答があり、県として取り組み無し **3　建築物環境衛生分野（薬務衛生課）** ・業界団体へのヒアリング等により雇用状況を把握するとともに、機会をとらえた情報提供を継続的に実施 ・各団体の困りごとに対応する経営相談員への研修会において、外国人材受入事例等について周知（検討中） **4　介護分野（長寿社会課）** ・事業所が海外現地で行う採用活動等に対する支援（外国人介護人材確保支援事業費補助金） ・介護施設を対象とした外国人材受入れに関するセミナーの開催（７月） ・外国人介護人材受入施設における日本語学習や多言語対応介護記録ソフト等外国人材の活躍に資するツールの導入等に対する支援（外国人介護人材受入施設環境整備支援事業費補助金、外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業費補助金） **5　食品分野（地産地消・外商課）** ・県内食品関連事業団体等の総会・部会において、外国人材活用の活躍事例と支援策等を周知 【対象】高知県食品外販協同組合、高知県酒造組合、高知県食品産業協議会、食品工業団地事業協同組合、土佐FBC倶楽部 ・「食のイノベーションベース」レポートにて外国人材活用の活躍事例の記事を作成しメルマガ（約830事業者が登録）にて配布 ・県が主催する県内食品関連事業者様の課題解決に向けたセミナー等について、上記メルマガにて周知 **6　観光分野（観光政策課）** ・県内宿泊施設等における台湾の学生インターシップの受入れ（７月～２月） ・海外の大学訪問によるインターンシップのPR（10月） **7　農業分野（環境農業推進課）** ・外国人材を受け入れるために必要な居住施設の改修を行う市町村やJA、監理団体等への支援（農業労働力確保対策事業費補助金） ・多言語対応の農作業マニュアル（ピーマン収穫のマニュアル動画）の作成（11月） ・JA高知県青壮年連盟総会において、育成就労制度について周知（4月） **8　林業分野・木材産業分野（森づくり推進課、木材産業振興課）** ・林業大学校での林業技能士の資格取得に向けた研修会の開催（８月、９月、10月） ・外国語の作業マニュアル作成や社宅の整備など事業者の受け入れに向けた取組支援（高知県林業労働環境改善事業費補助金、高知県県産材加工力強化事業費補助金） ・海外現地視察を行う事業者への旅費助成（高知県林業労働環境改善事業費補助金） ・外国人材を受け入れている林業事業体を視察する研修会の開催（７月・10月） **9　漁業分野（水産業振興課）** ・高知県外国人漁業研修センターが実施する漁業研修事業について、非実務研修（日本語教育、日本の生活習慣・文化の学習や市民交流等）及び施設運営を支援（外国人漁業研修事業費補助金） **10　建設分野（土木政策課）** ・建設事業者の適正な外国人受入の促進を図るため、外国人材受入制度説明会（受入事例の紹介など）を実施（２月） ・外国人の就労環境も含めた建設事業者の雇用環境改善等の課題解決を建設業働き方改革等推進アドバイザー制度による支援		

柱Ⅱ コミュニケーション支援

【P】８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策
1　日本語学習支援 （KPI名称：地域日本語教室の開設率（在住外国人100人以上市町村）【国際交流課】） （１）日本語教育の機会の充実 ・日本語教育総括コーディネーター（1人）、地域日本語コーディネーター（3人）による地域日本語教室の開設及び運営支援 ・市町村が行う日本語教育の取り組みへの支援 ・日本語eラーニング（無料）による学習機会の提供 ・日本語教育を推進する事業者等に紹介可能な日本語教育有資格者の掘り起こし （２）日本語教育に従事する者の能力・資質の向上及び裾野拡大 ・日本語総括コーディネーターを核としたボランティア養成講座の実施、スキルアップ研修、各日本語教室担当者同士の情報共有の実施 **2　多言語表記、やさしい日本語の普及啓発** （KPI名称：「ウェルカムパッケージ」の活用率（100人以上市町村）【国際交流課】） （１）生活に必要な情報を多言語でまとめた冊子（ウェルカムパッケージ）のひな形作成 ・多言語で表記する予定のウェルカムパッケージのひな形を委託により作成 （２）やさしい日本語の普及 ・県政出前講座の周知・開催 ・市町村職員に向けた研修の実施 （３）多言語表記への支援 ・多文化共生社会推進事業費補助金活用による市町村での多言語表記の取組の支援		

柱Ⅲ 外国人県民の生活支援

【P】令和８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策（Action）
1　相談体制の充実 （KPI名称：出張相談会未実施の市町村も含めた出張相談会の実施数【国際交流課】） ・市町村での出張相談会を通じた、市町村職員に対する外国人県民が困っていることの周知と相談受付ノウハウの提供 **2　居住環境の整備** （KPI名称：セーフティネット住宅の登録戸数【住宅課】） ・不動産関係団体が主催する会等において、セーフティネット住宅に関するリーフレッ等を配布し、制度の周知を図る。【住宅課】 ・ウェルカムパッケージへの住居に関するルールの記載【国際交流課】 **3　医療・保健・福祉など公的サービスの提供** （KPI名称：「医療情報ネットに登録されている病院のうち、通訳サービスやアプリの活用により外国語対応が可能な病院の割合【医療政策課】） ・外国語対応ができている病院が漏れなく掲載されるよう、医療情報ネットの更新時に、各病院へ外国語対応の登録を依頼する。 ・医療情報ネットに登録されている病院のうち、外国語対応が未対応の病院に対して、通訳サービスやアプリの利用について情報提供を行い、対応を呼びかける。 **4　事業所における「暮らしやすい」、「働きやすい」、「学びやすい」環境づくり** ※柱Ⅰにまとめて記載 **5　災害の情報発信・支援等の充実** （KPI名称：県防災アプリ（多言語）の登録者総数【国際交流課】） ・防災知識の普及を目的とした県防災アプリ（多言語）の登録促進 （外国人生活相談センター（ココフォーレ）の出張相談会、新たに本県に住み始める外国人県民に対する説明会、市町村担当者会を通じて促す等。）		

柱Ⅲ 外国人県民の生活支援

【P】令和８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策（Action）
6　防犯・交通安全対策の推進 （KPI名称：防犯・交通安全教室の年間実施人数【警察本部】） ・防犯教室：技能実習生の管理団体、受入れ団体等と連携し、技能実習生に対する防犯や生活マナー等の出前講座を推進する。 ・交通安全教室：外国人が就労している企業や、外国人留学生を受け入れている学校等と連携し、交通安全教室を実施していく。 **7　子育ての充実** （KPI名称：親育ち・特別支援保育コーディネーター研修会受講率【幼保支援課】） ・研修会参加者数の増加に向けて、市町村担当者会や個別連絡等により研修参加の必要性を周知する。 **8　教育の充実** （KPI名称：「多文化共生コース」の開設【高等学校振興課】） ・高知丸の内高等学校に準備室を設置し、教育課程や指導体制等の具体的な検討を進める （KPI名称：日本語指導が必要な児童生徒の学校への受入率【小中学校課】） ・引き続き日本語指導が必要な児童生徒の学校への受入を行う。		

柱Ⅳ 意識の醸成と地域活性化の推進

【P】令和８年度の取組	【D】取組状況 / 【C】課題	【A】改善策（Action）
1　地域住民との交流の場の充実 （KPI名称：多文化共生社会推進事業費補助金活用市町村数【国際交流課】） ・市町村での活用に向けた活用事例の共有 ・（公財）高知県国際交流協会と連携した多文化共生事業の実施の支援 **2　多文化共生推進のための意識の醸成** （KPI名称：「多文化共生」の意味も含めた認知度【国際交流課】） ・「多文化共生」の意味も含めた認知度向上に向けて、さんSUN高知等の各公報媒体での周知 ・令和８年度から11月を多文化共生月間と位置づけ、広報活動を強化 ・高知県国際交流協会による多文化共生イベントの実施 ・（公財）高知県国際交流協会と連携した多文化共生事業の実施の支援【再掲】 **3　多文化共生を担う人材の掘り起こし** （KPI名称：サポーター登録（外国人県民100人以上の市町村）【国際交流課】） ・他県への視察等を通じたあり方の検討 **4　地域住民との連携・協働による地域活性化の推進** （KPI名称：多文化共生社会推進事業費補助金活用市町村数【再掲】【国際交流課】） ・市町村での活用に向けた活用事例の共有【再掲】 ・自主防災組織等地域住民を対象としたはたらきかけ・啓発セミナー等での啓発 **5　留学生の地域への定着促進** （KPI名称：外国人留学生を対象とした地元定着に向けた取組への支援【国際交流課】） ・地元定着に向けて取組を行う関係団体との連携		